

キッズみんなの日記

3月号

いよいよ新年度のスタートです。梨ゼミでは、学校より一ヶ月早く、新学年としての学習がスタートします。自分への期待や希望もふくらみますね。

三月は、卒業シーズン。キッズクラブで頑張った六年生もいよいよ中学部へ進級です。キッズクラブでの今までの頑張りを誇りに、中学部でも大いに勉強に励んでください。他学年の塾生も、クラス替えなどで、慣れ親しんだ環境や友達、先生などの別れを通して感じることも多い季節です。そんな気持ちをぜひ日記に書いてみましょう。

今月号は、うれしいことに優秀作品がたくさんあったことや、一人一人の文章が長くなったことで二ページに渡っての掲載となりました。**新年度特大号。**

優秀作品紹介



★★★中級者(三・四年生)の部★★★

バッティングセンターにいった

ぼくは、バッティングセンターにいったらすぐくきんちょうにしたけど、やればすぐになれました。



75 kmの速さを、さいしょにやりました。さいしょは、ぜんぜんうてなかつたけど、あとから、うてるようになりました。つぎに95 kmのたまをうったらバウンドをしてへんなほうこうにいきました。うったらバットがはねかえさりました。75 kmと95 kmをなんかいもやっつかえりました。(小三・OS君)

「バットがはねかえされた」と書くことで、球の強さ、速さをとても上手に表現しましたね。体感したことを上手に文章にした良いお手本です。毎回欠かさず日記を提出してくれている成果が出ていますね。

友だちのたん生日プレゼントをかった

ぼくは、ちようじ君のたん生日プレゼントはなににしようかなと思っていました。

そしてあることにきづきました。ちようじ君はポケモンのカードとおかしがすきだからぼくは、いちばんさいしょにマルエツに行っておかしをかってそのあとオオノ店にいったらポケモンのカードをかいました。

これでちようじ君のたん生日プレゼントはかんぺきだと思いました。そして明日までまつだけです。(小三・KK君)



友達のために真剣に悩んでいる姿が目に見え、自信があること、友達に渡すのを楽しみにしていることを、とても素直に上手に表現できました。

バレエ

今日はバレエがありました。私は、トゥシューズをはけるようになったので、今までいじょうに楽しくなったような気がします。それに、少しおねえさんに一歩近づけた気がします。これからも、がんばりたいと思っています。(小四・WM)



気分はすっかり「プリマ・バレリーナ」ですね。それなりの衣装や靴を身につけると、女の子ならだれもが一度は経験する気分の高揚をとても上手に表現しました。Mちゃんの踊る姿、見てみたいですね。

★★★上級者(五・六年生)の部★★★

吹奏楽 練習

今日は、放課後に部活があった。一つのおおきなぶたい。「東京ディズニールランド」での演奏。寒い中、がんばっておどったりした。そのあとは、ディズニールランドで遊んだらした。

定期演奏会に向けて、曲もいっぱいやるし、もうすぐ六年生にもなるので、せいっぱいがんばりたい。(小五・THさん)

名詞止めを使うことで余韻を残し、読み手の想像力をかきたて、広がりを感じさせますね。また、今後の目標を述べるうえでも、文末表現に「くだ。くである。」調を使い、意志の強さをうまく表現しました。

犬

ぼくの犬はいつものんびり寝ています。なぜなら、老犬だからです。自分が小さな時は、この犬がこわくて家の中を逃げ回っていました。足もよくかまれました。おかしもよく取られました。

それが、今は八歳になりました。今では、おとなしく、かまらず、いつもひざの上の上ののってくるかわいい犬です。

自分が小さなときからいっしょなので、これからも長生きして欲しいです。ぼくは、この犬がだれよりも大好きです。(小五・NY君)



幼いころのY君が半べそで、愛犬から逃げ回る姿が目に見え、愛犬との思い出を書くことで、時間的な広がりを感じさせるとも面白い文章に仕上がりました。犬に対する愛情表現もハナマルです。

気になる！工事中！

私の家のまえでは、橋をこわし、新しい橋を作ろうとしています。二つ橋があって、二つこわしていました。



一つ目の橋は二年くらい前にこわしたのに、まだできません。少しできたけど、まだ工事が終わらないままで、二つ目の橋は、去年の十一月にこわしていました。作業しているんだかさっぱり、歩行者の人にめいわくかけっぱなしで、車だって他の場所にうつさなくちゃいけないし、それで、今日も作業してないし、私はいつも文句ばかり言ってます。

できれば、早く工事が終わって、新しい通路も見たいし、梨ゼミの車にめいわくをかけないようにしてもらいたいです。(小五・KMさん)

梨ゼミの送迎車のことまで心配してくれてありがとうね。日常の『ちよと気になる腹立たしいこと』をとてコミカルに書きました。すごく怒っているのに、誰かを気遣う言葉でしめくり、かわいらしくまとまっているところがいいですね。

ホワイトスクール

今日がさいごの日です。スキーのじゅんびをしました。手ぶくろがためたくなりました。去年より、すすいすべれました。お昼を食べてスキーをしました。一番上まで行きました。雪がふかふかでした。はまりました。一番上から見るけしきがすごかったです。すべり終わって時間になりました。帰る時間になりました。すごく楽しかったです。(小五・HNさん)

「すすいすべ」「ふかふか」など、擬態語を上手に使い、スキーの状況や雪の感触をいきいきと表現しましたね。一文一文を短く書くことで、スキースクールでの楽しい経験をテンポよくまとめました。

大雪

今日朝から夜までずっと雪が降り続きしました。私は、友達二人と三人で、坂の上でそり遊びをして遊びました。二人乗りをしたり、

三人乗りをしたりして楽しみました。でも、手の指先と足の指先が凍るようにヒリヒリしていました。それでも楽しかったのでよかったです。

今日は雪がひさしぶりに積まりました。雪ダルマを作ったり、雪合戦をしたり…。とても楽しかったです。寒いけれど、また、こういう日が来てくれればいいなあ、と思います。(小六・MYさん)

雪の日の独特な寒さを「凍るように」という比喻と「ヒリヒリ」という擬態語でとても上手に表現していますね。寒い中、友達と夢中になって雪遊びを満喫したことがよく伝わってきます。

キッズクラブの企画!

いよいよ「速読バトル」が本格的に始動します。担当講師ごとにチームを作り、個人個人の持分を速く、正確に読み、リレーしていきます。どのチームが最高タイムを出せるかな?

今月は、「世界の偉人かたるた」を題材とします。活字を速く、正確に読み、活字処理速度を速めることや、集中力を高めることが目的ですが、興味を持った偉人たちの伝記を読んでみるのもいいですね。読書のきっかけになれば効果倍増!

ちなみに、かるたに登場する「ハレン・ケラー」「野口英世」「ステューブソン」「伊能忠敬」みなさんは、どんな偉業を成し遂げた人たちか知っているかな?

「キッズみんなの日記」に関する「意見・感想は梨香台セミナー宛、または、市澤宛に」としてお寄せください。
info@ikohdai.com shoko@ikohdai.com

離任講師ごあいさつ

先生たちも卒業します、今までありがとうございました。

神山康：問題が解けなくても先生に怒られても、みんなが笑顔で梨ゼミに来てくれて嬉しかったです。これからも楽しく、そして一生懸命にね!

安留早紀：早紀先生はみんなの笑顔が本当に大好きです!! これからもその最高の笑顔で塾に来て勉強してください。小さい早紀先生より

東井有香：週に一回しか来ていませんでしたが、塾生のみんなが屈託のない笑顔で接してくれて楽しかったです。どうもありがとうございました。

小林彩香：みんなが明るく元気に梨ゼミに来て一緒に勉強することができて楽しかったです。新年度も頑張ってください!!

新館沙樹：今まで、みんなと勉強ができて本当に楽しかったです。勉強は大変だけれどがんばって、応援していただきます!

岩崎理恵：土曜日しか来ていませんでしたが、塾生たちのたくせんの笑顔とたくせんの真剣な顔が見られました。これからも笑顔と本気で頑張れ!!

渡来英里子：みんなの笑顔に助けられたことが何度もありました。今までどうもありがとうございました! 梨ゼミでの四年間はとても大切な思い出です。

先生達も、後ろ髪引かれる思いでのお別れですが、どの先生も、キッズクラブのために精一杯尽力してくれました。本当にお疲れ様でした。新天地での活躍を心よりお祈り申し上げます。

塾生のみなさんは、先生たちの言葉をしっかりと心に刻み、期待に応えられるよう、心機一転頑張ります。《代表 土屋祐二より》

●新年度は、新たに、ベテラン講師の北山先生、新任講師の鴨川先生、中学部より岡田先生、藤田先生が加わり、昨年に引き続き伊藤先生が、みなさんの担任を受け持ちます。全体責任者は、栄子先生、日記添削指導は伊藤先生、鴨川先生、市沢の計七名で、みなさんをしっかりとバックアップしていきます。更なる成績アップ目指して、頑張りましょう!